

科目名	産業看護活動論 (Occupational Health Nursing)			科目コード	302
開講学科	看護学科	選択区分	選択	単位数(時間)	1単位(15時間)
科目区分	専門科目	履修時期	4年次後期	関連DP	看①②③
担当教員	近藤 亨子*				
授業概要	労働者を取り巻く職場環境の変化と健康課題を理解し、労働衛生管理に基づく産業看護職の役割と活動の実際を学ぶ。				
授業目標	1 産業保健の定義・変遷・関連法規および労働者の健康障害の概要を理解できる。 2 健康管理業務の概要および産業看護の役割・機能について理解できる。 3 労働衛生管理の作業環境管理・作業管理と職場巡視について理解できる。 4 労働者が自らの心と身体の健康を保つための支援方法について理解できる。				

授業計画

回	項目	内容
1	産業保健の変遷・定義と関連法規 労働衛生の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業保健の変遷・定義と関連法規、動向</li> <li>労働関連疾病・職業性疾病・災害性疾病の発生メカニズムや予防と対策</li> </ul>
2	労働衛生管理業務の概要 作業環境管理と作業管理 労働衛生教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働衛生管理の作業環境管理(DVD視聴、測定検査機器)、作業管理</li> <li>企業における健康教育の種類と必要性</li> </ul>
3	産業看護の変遷 産業看護職の役割・保健活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業看護の歴史</li> <li>産業看護職の役割・保健活動</li> <li>職場巡視</li> </ul>
4	健康管理業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業保健における健康診断の種類およびその事後指導</li> </ul>
5	労働者のメンタルヘルス(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>職場におけるメンタルヘルスと産業看護職の役割</li> <li>過重労働、過労死等の対策について</li> </ul>
6	労働者のメンタルヘルス(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ストレスチェック制度</li> <li>職場環境改善等の対策について</li> </ul>
7	産業保健をめぐる最近の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>働く女性の健康管理・腰痛予防対策</li> <li>治療と職業生活の両立支援</li> <li>中小企業における健康管理</li> </ul>
8	試験、総括	筆記試験(45分)、総括
成績評価方法	筆記試験(70%)、講義・演習への参加態度(30%)で評価する。	
教科書	荒木田美香子「公衆衛生看護活動II 学校保健・産業保健(公衆衛生看護学テキスト4)」(医歯薬出版)	
参考図書等	厚生労働統計協会「国民衛生の動向・厚生指標2017/2018」 宮内清子「保健師の基軸をつくる公衆衛生看護キーワード・ナビ」(インターメディカル) 労働衛生のしおり	
授業時間外の学習について	授業時間外の学習の進め方について、予習・復習が必要な場合は、準備学習の内容や必要時間等を書く。	
関連科目	受講する上で必要となる基礎科目、共通の内容を含む科目、本科目から発展的につながる科目を書く。 成人看護学 210 健康教育論 精神看護学 228 メンタルヘルス論 公衆衛生看護学 304 ヘルスプロモーション展開論	
備考	産業看護に関心のある学部4年次生は公衆衛生看護学履修に関係なく履修できる。	